



《RAG FAIR》アカペラボーカルグループ

関東の大学のアカペラサークルのメンバーを中心に各大学のアカペラサークルの中からの選りすぐりのメンバーを集めて、最強のアカペラバンドを目指す。数回のメンバーチェンジを経て現在の6人に至る。ボーカル4人、ベース、ボーカルパーカッションから成る男性6人組。調和のとれた絶妙なハーモニーはもちろんのこと、ベース音やドラムパーカッションといったあらゆるサウンドを人間の声だけで作りあげている。大宮駅前でのストリートライブから幅を広げて、ミニ・アルバム『IRAG YOU』でメジャー・デビュー。数々のCDリリース、ライブ活動のほか、TV、CM出演など活動は多岐に渡る。TBS『日本有線大賞』優秀新人賞受賞。NHK『第53回NHK紅白歌合戦』出演。テレビ朝日『第40回ゴールデンアロー賞』音楽新人賞受賞。



《井筒和幸》映画監督

奈良県立奈良高等学校在学中から映画製作を開始。上京後、数多くの作品を監督する中、1981年『ガキ帝国』で日本映画監督教会新人奨励賞を受賞。以後『みゆき』（1983年）、『晴れ、ときどき殺人』（1984年）、『二代目はクリスチャン』（1985年）、『犬死にせしもの』（1986年）、『宇宙の法則』（1990年）、『突然炎のごとく』（1994年）、『岸和田少年愚連隊』（1996年／ブルーリボン最優秀作品賞受賞）、『のど自慢』（1998年）、『ビッグ・ショー！～ハワイに唄えば～』（1999年）、『ゲロッパ！』（2003年）、『パッチギ！』（2004年）など、抒情性と痛快さをあわせ持つエンタテインメントを作り出している。その他、独自の批評精神と鋭い眼差しにより様々な分野での「ご意見番」として、テレビ、ラジオのコメンテーターやCM出演などでも活躍している。